

## 2014年 海外アーティスト招へい事業 in 阿蘇

### 応募要項

#### 1 プログラムの狙い

このプログラムは、世界有数の規模を誇るカルデラ地形で知られ、日本国内最大の草原風景が広がる風光明媚な地域である「阿蘇」地域において、海外の新進アーティストが創作活動に取り組める環境を提供することにより、アーティスト自身だけでなく、地域住民も新たな発想や価値観を発見できるとともに、文化芸術創造の魅力やその影響力を広く享受できるようにするものです。そして、阿蘇で制作され、阿蘇を題材とした芸術作品が世界に向けて発信されることで、阿蘇の魅力や情報も世界へ広くPRされることを期待するものです。

#### 2 プログラムを実施することとなった背景

- 「阿蘇」は、日本の九州地方のほぼ中央に位置し、東京から飛行機で約2時間の熊本県にあります。世界最大級のカルデラ内には、常時噴煙を上げる活火山・中岳を始めとした阿蘇五岳がそびえ、約5万人の人が生活しています。また、紀元前282年に歴史を発する阿蘇神社などの歴史文化資産や数多くの希少な動植物に恵まれており、年間1600万人を超える観光客が訪れる日本有数の観光地でもあります。
- この阿蘇の魅力を生かして、阿蘇の高森地域ではGenesis起源展という現代アートの作成展示が毎年行われるなど、文化芸術創造の拠点となる素地が十分に備わった地域です。
- 2013年には、草原を活用したユニークな農業形態や美しい草原・農村景観などが評価され、国連食糧農業機関(FAO)による世界重要農業遺産システム(GIAHS)に認定されました。また、「阿蘇」は、世界ジオパーク登録を申請中ですが、更に、世界文化遺産登録を目指した積極的な取り組みも進められていることから、「阿蘇」地域の魅力をより一層世界に向けてアピールすることが重要となっています。

#### 3 参加者に求めること

「阿蘇」地域に70日間程度居住していただき、「阿蘇」をテーマに、従来の発想や枠組みにとらわれない作品を制作・表現する芸術創作活動を行っていただきます。また、作品の発表や自身の芸術活動などを通じて、期間中だけでなく離日後も含めて積極的に「阿蘇」をテーマにした作品を世界に向けて発信してください。

更に、「阿蘇」に滞在中、地域の住民との交流を積極的に行い、新しい刺激を与えることで地域の活性化に努めていただきたいと思います。

## 4 主催者

「アーティスト・イン阿蘇」実行委員会

共催：熊本県、阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町

## 5 応募資格

申請者は、下記の条件をすべて満たす者とします。

### 共通条件

- (1) 絵画、線画、彫刻、インスタレーション、映像芸術、ランドアート、音楽、舞踊などの芸術分野で活躍しているアーティストであること。  
ただし、18歳以上であり、かつ高等学校生でない者。なお、教育機関に在籍する者は、担当教官の応募承認を受けた者。
- (2) 期間中少なくとも1点以上の作品を制作し、創作活動の成果を作品として発表できること。
- (3) 離日後、公の場で「阿蘇」をテーマにした作品を広く発表すること。
- (4) 指定のレジデンスに居住できること。
- (5) 健康状態が良好であること。
- (6) 制作・交流イベントなど、主催者が指定するスケジュールに対応できること。
- (7) 滞在の趣旨を理解し、他のアーティストや地域住民と良好な関係を持って交流事業に積極的に参加できること。
- (8) 指定のレジデンス、アトリエ等、施設の利用にあたって、故意に施設等を破損するなどの行為を行わないこと。
- (9) 英語または日本語で日常のコミュニケーションがとれること。
- (10) 滞在は、単身に限る。(単身での滞在スペースしか提供できないためです。)
- (11) 日本国籍以外であること。

### 滞在地ごとの固有条件

- (1) 阿蘇市
  - ・応募の芸術分野は問いません。
  - ・住居及びアトリエスペースは3人でシェアしていただきます。
- (2) 南小国町
  - ・応募の芸術分野は限定しませんが、特に、地域特産の杉を活用した木工アート作家、町の特産品を使った創作料理を作る方を希望します。
- (3) 小国町
  - ・木と触れ合うことで、木の良さを再発見できる作品を創作してください。
  - ・人が触れることができる作品で、移動ができる作品を創作してください。

(4) 産山村

- ・産山村はタイとの交流を続けてきており、タイのアーティスト・作家の受入に限定します。

(5) 高森町

- ・現代美術（環境アート、インスタレーションなど）作家を希望します。
- ・コンセプト「地球上に地球と共に生きる」

## 6 招聘人数

7名

内訳

(1) 阿蘇市 3名

(2) 南小国町、小国町、産山村、高森町 各1名

## 7 滞在地の選択

上記5における滞在地ごとの個別条件及び下記10のレジデンス、アトリエの条件を熟読のうえ、申請書の滞在希望地を記入してください。

希望されたいうちの1か所を指定して滞在をしていただきます。

原則として、希望されない滞在地を指定しての選考はしません。

## 8 招聘期間

2014年8月27日(水)～11月4日(火)

※ 8月28日(木)に熊本県知事への表敬訪問を行う予定ですので、8月27日(水)には、必ず滞在地に到着しててください。

※ 入国日、帰国日はこの日に限定しませんが、本プログラムの対象期間は、原則としてこの70日間とします。

## 9 活動内容

(1) アーティストは、理由の如何を問わず阿蘇地域の指定のレジデンスに滞在期間の4/5以上滞在し、指定のアトリエ及び地域内で創作活動を実施してください。

(2) 主催者において実施される下記のプログラムに参加してください。但し、事情により変更する場合があります。

- ① 作品展示会（滞在市町村内における個展最低1回、プログラムに参加するアーティストの共同展示会1回）
- ② 滞在市町村内における小中高等学校の課外授業の実施（1～2回）
- ③ 住民参加のワークショップ（2～3回）
- ④ オープンアトリエ、食の交流（滞在中、適宜開催）
- ⑤ 主催者の記録担当者の訪問

⑥ マスコミ取材（事前予約）

(3) 作品のPR

招聘期間終了後1年以内に、日本国外において以下のようなPR活動を実施してください。

- ・「阿蘇」で制作した作品を用いた展覧会、演奏会、講演会、ワークショップ等を実施してください。
- ・新聞、雑誌、ウェブサイト等のメディアにおいて、滞在の成果を記事や論文で公表してください。

## 10 招聘内容

(1) 交通費

居住地最寄りの空港からJR阿蘇駅または阿蘇くまもと空港までの往復交通費を支給します。(原則として航空機は国際線・国内線エコノミークラス利用のこと。)

JR阿蘇駅または阿蘇くまもと空港から滞在地までの交通機関は、主催者が手配します。

なお、支給される交通費の上限は25万円です。

※交通費の助成請求の際、航空券と支払の領収書の写しを提出していただきます。

※査証について

日本に入国するために査証が必要な場合は、申請者自らが準備してください。詳しくは、申請者の母国にある日本国在外公館で確認してください。

(2) 住居及びアトリエ

各市町村で指定のレジデンス及びアトリエ施設を創作活動の場として無償貸与します。(光熱水費含む)

滞在地別の各レジデンスは以下を参照してください。

※滞在の希望地を記入する際の参考にしてください。

| 番号 | 滞在地 | 住居情報   | アトリエ情報   |
|----|-----|--|--|
| ①  | 阿蘇市 | 種別：1戸建て【画像へ】<br>※3人でハウスシェア<br>広さ：4LDK<br>・各自個室（各約13㎡）<br>・リビングルーム、ダイニングキッチン、バス、トイレは共用<br>設備：テレビ、冷蔵庫、洗濯機、厨房機器、インターネット（無線） | 種別：住居の1室、倉庫、広場【画像へ】<br>※3人でシェア<br>広さ：屋内 約20㎡<br>倉庫 約80㎡<br>広場 約800㎡<br>設備：左に同じ |

|   |      |   |  |
|---|------|---|--|
| ② | 南小国町 | 種別：1戸建て【画像へ】<br>広さ：8畳2間（約26㎡）<br>設備：テレビ、トイレ、プライベート温泉、インターネット回線、洗濯機、厨房設備、冷蔵庫                                       | 種別：住居と同じ敷地の小屋【画像へ】<br>広さ：8畳（約13㎡）<br>設備：インターネット回線                            |
| ③ | 小国町  | 種別：1戸建て【画像へ】<br>広さ：3室 約23㎡<br>設備：キッチン、バス（浴槽あり）、トイレ、インターネット回線  | 種別：左の住居と同じ【画像へ】<br>広さ：左の住居と同じ<br>設備：左の住居内の設備と同じ                              |
| ④ | 産山村  | 種別：村有ロッジ施設【画像へ】<br>広さ：戸建（2階建）<br>設備：テレビ、バス、トイレ、等インターネット回線   | 種別：役場内の会議室【画像へ】<br>広さ：約30㎡<br>設備：休憩室、トイレ等インターネット回線                           |
| ⑤ | 高森町  | 種別：民宿の1室【画像へ】<br>・別室で他の宿泊者あり<br>広さ：6畳（約10㎡）<br>設備：<br>・キッチン、トイレ、パブリックスペースは他の宿泊者とシェア<br>・風呂は近くの温泉を利用<br>・インターネット 無 | 種別：小学校跡（元教室）【画像へ】<br>広さ：25㎡<br>設備：<br>・机・パーティション・水道・ガス・トイレなど<br>・インターネット（無線） |

### （3）生活費

滞在日数に応じて、食費も含めて日額2,800円を支給します。レジデンスによっては、食事の提供があり、この中から食費相当額を支払う必要があります。使用明細等の実績報告は不要で、月末にその月分をまとめて現金で支給します。

### （4）創作活動費（材料費等）

25万円を限度に支給します。

あらかじめ支出計画に基づき支給し、実績（レシート等）により清算します。

### （5）傷害保険

主催者が加入します。疾病、けが等により医療機関を受診した場合、主催者が支払いを行い、保険金は主催者が受領します。

※既往症、慢性症、歯科診療は対象外です。

※招聘者として採択された場合、保険加入手続きに必要ですので、パスポートと航空券の写しを、事前にPDFファイルでお送りいただきます。

## 1 1 所有権および著作権について

- (1) 招聘期間中制作された作品の著作権は、アーティスト本人に帰属します。
- (2) 招聘期間中制作されたすべての作品の所有権は、原則主催者（実行委員会）に帰属し、完成後、主催者及び主催者の了承を受けた者は、それらの作品（参加アーティストが記録した作品の写真、映像等を含む）を無償で使用する権利を有することとします。その作品の保存条件等については、主催者とアーティストにおいて別途協議し決定します。ただし、保存することが不可能又は困難な作品についてはこの限りではありません。
- (3) 主催者が記録した写真、映像等の著作権及び広報宣伝のためにそれらを使用する権利は主催者に帰属します。また、主催者及び主催者の了承を受けた者は、これらをすべて無償で使用できるものとします。

## 1 2 応募のしかた

### (1) 応募書類

- ① 申請書：主催者が指定するもの及び提案書（現時点における自分が意図する作品とその内容、可能ならば制作に必要な材料や人員を明示したもの。）  
※申請書において、滞在希望地のチェックを忘れないでください。
- ② 履歴書：展覧会、プロジェクト、奨学金、出版物などを含む職歴／作家歴を記載してください。  
選考された場合の本人確認に必要なため、人相がわかる明瞭な顔写真を添付してください。
- ③ 作品の画像：過去に制作した作品のJPEG画像（最大8点まで）をメールに添付してください。
- ④ 作品解説シート：作品の説明資料（A4サイズ）をメールに添付してください。  
画像データのファイル名と合致させてください。  
通し番号、作家名、タイトル、完成年月、材料、サイズ等を明記してください。

### (2) 応募期間

2014年5月7日（水）～5月21日（水）（必着）

### (3) 応募方法

電子メールのみ

※メールのサイズは、添付画像も含めて4MB以内にしてください。

### (4) 応募書類の提出先

E-mail: [asoart@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:asoart@pref.kumamoto.lg.jp)

熊本県阿蘇市一の宮町宮地2402 阿蘇地域振興局内

「アーティスト・イン阿蘇」実行委員会

(5) 問い合わせ先

URL : <http://asoart.com>

E-mail : [asoart@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:asoart@pref.kumamoto.lg.jp)

(6) 応募にあたっての留意事項

- ① 応募用紙は、「アーティスト・イン阿蘇」実行委員会ホームページ <http://asoart.com> からダウンロードすること。

応募様式 【WORD】

応募様式 【PDF】

- ② 書類に不備があった場合は連絡しますが、全て揃うまで受理しません。
- ③ 提出データは返却しません。
- ④ 選考された場合は、顔写真、作品写真のデータは広報などで使用することがあります。

### 13 選考および通知について

提出書類をもとに、選考委員会による審査によって選考・決定します。

審査結果は2014年6月上旬にメールにて通知するほか、「アーティスト・イン阿蘇」実行委員会ホームページ上で公表します。

結果の公表前に、選考に関する問い合わせは受け付けません。